

原子力災害から 身を守るために



令和7年2月1日
滋賀県知事公室防災危機管理局
原子力防災室

本日お伝えしたいこと



1

原子力災害が発生してからの**避難までの流れ**

2

原子力災害が発生したときに**取るべき行動**

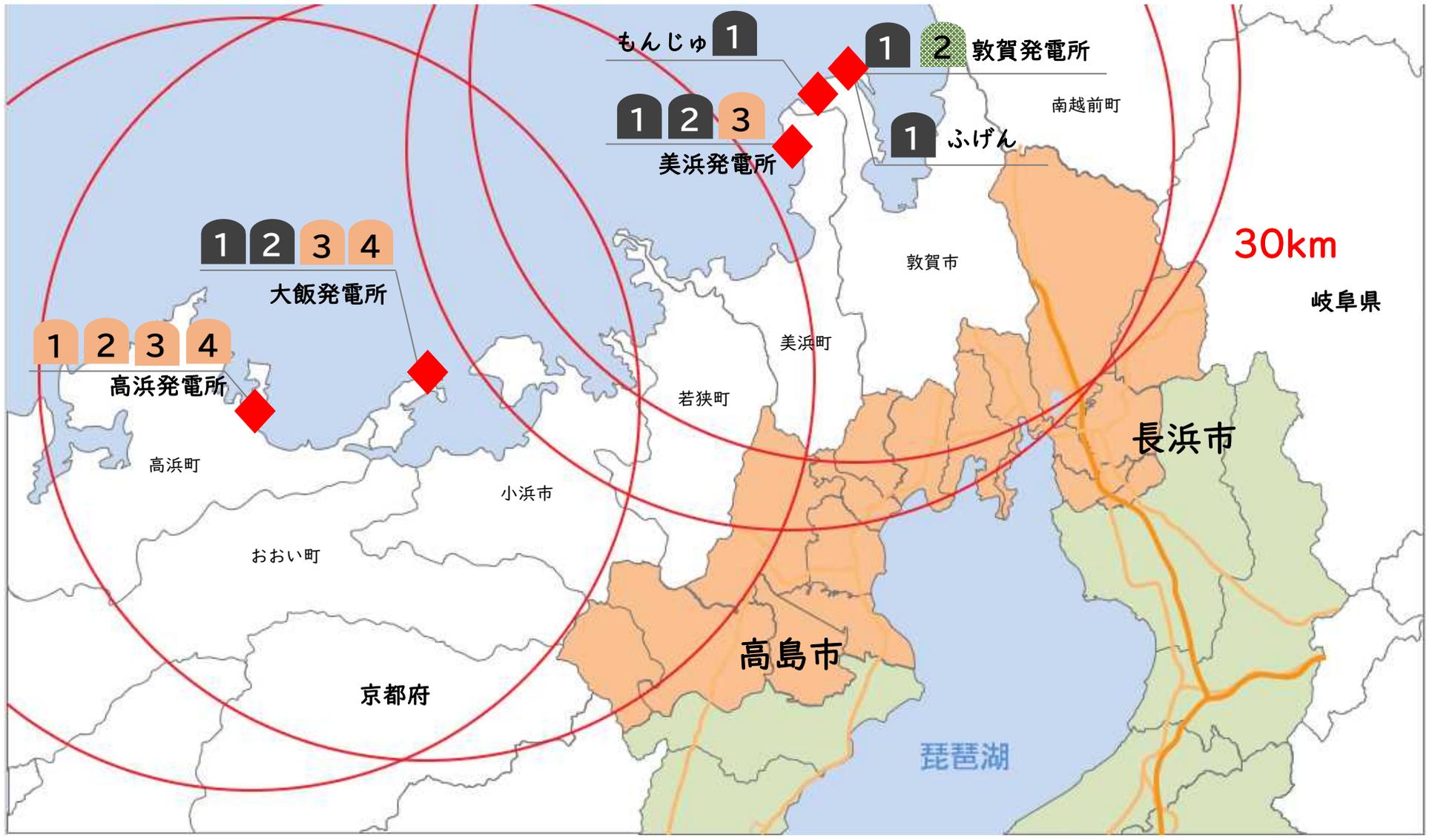
3

平時から備えておくべきこと

滋賀県と原子力発電所の位置関係

再稼働
 新規制基準（原子炉設置変更許可）
 不合格
 廃止措置

令和7年2月1日現在

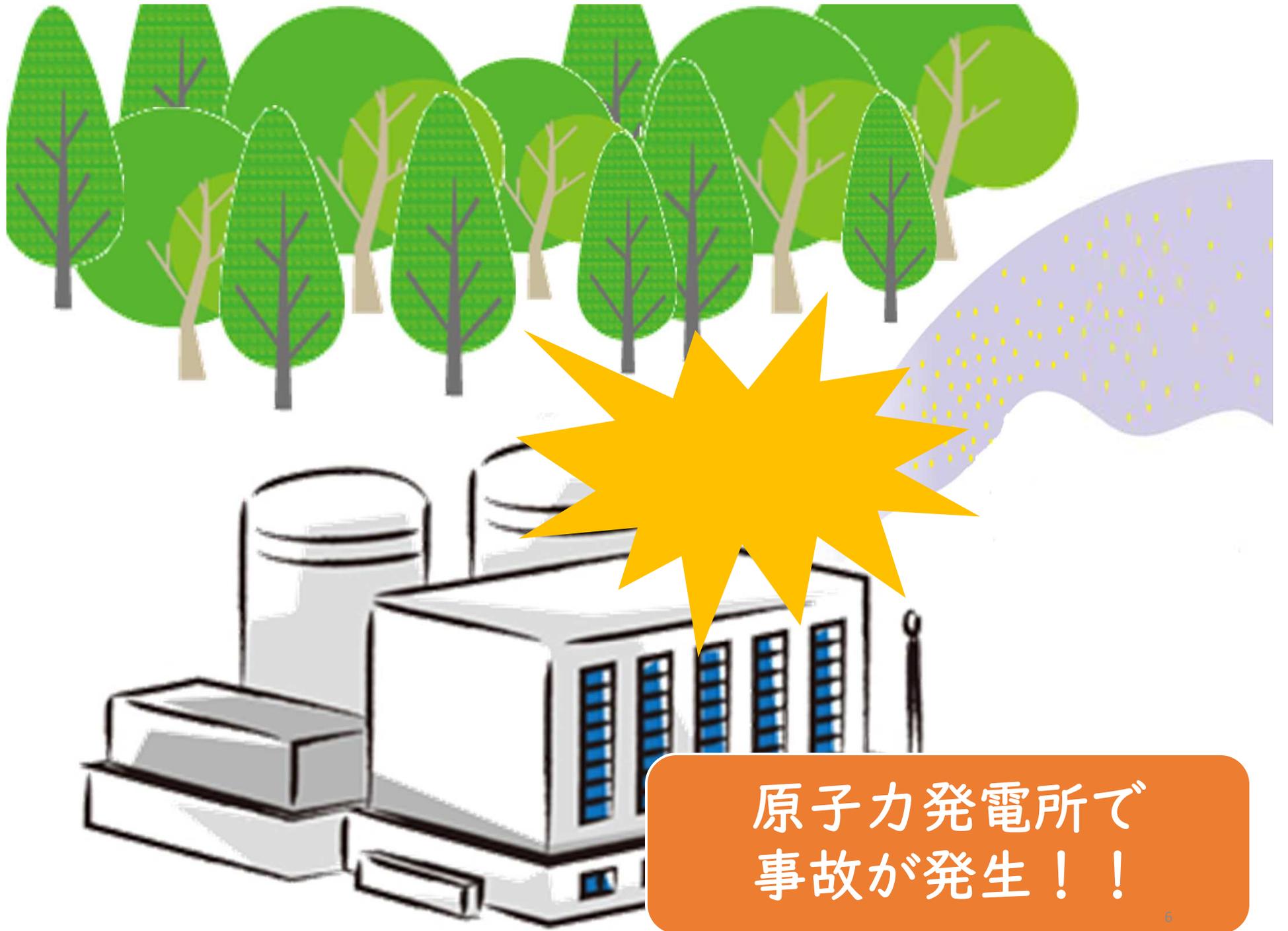


原子力災害が起こると
どうなるの？



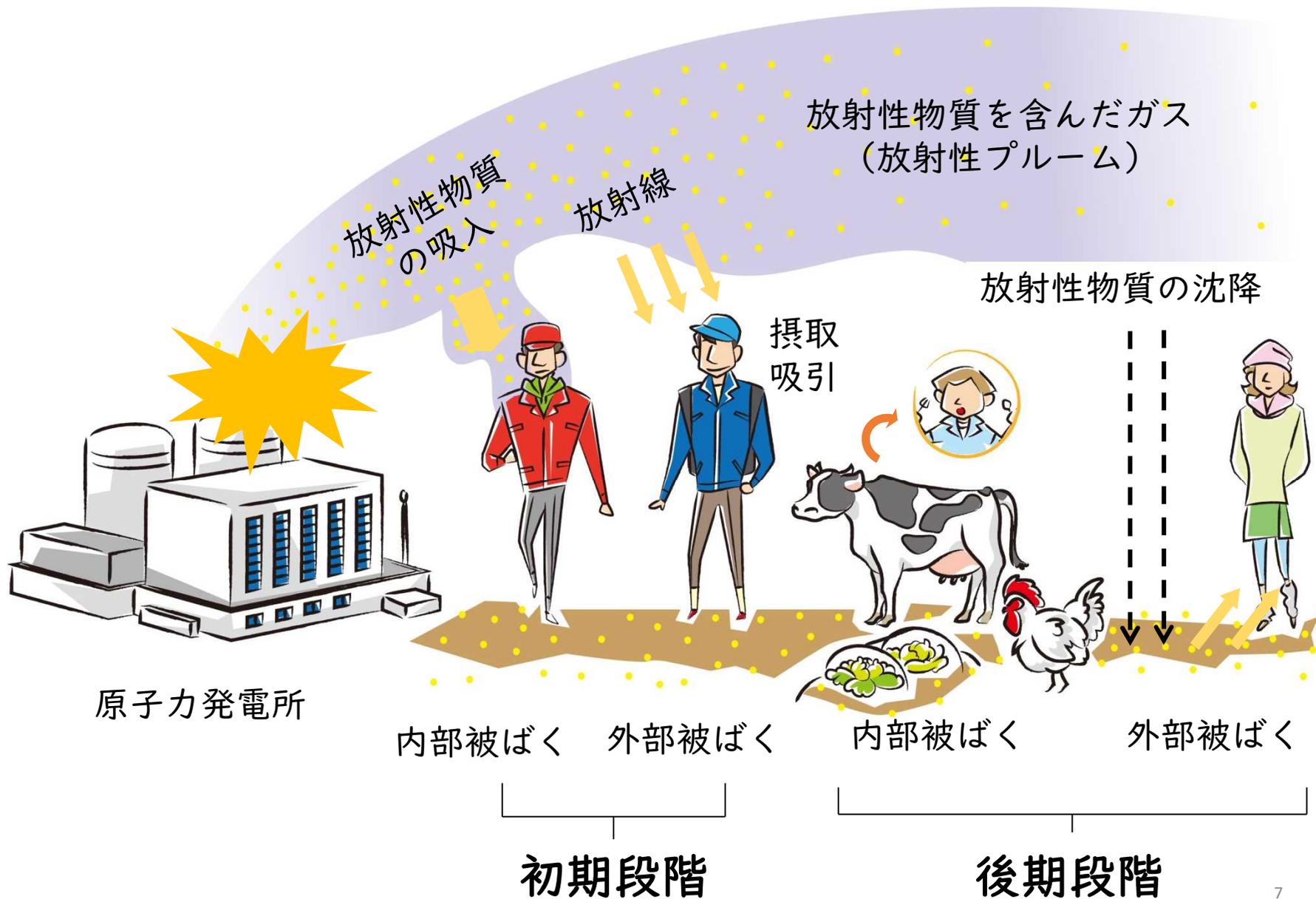
いつもは・・・



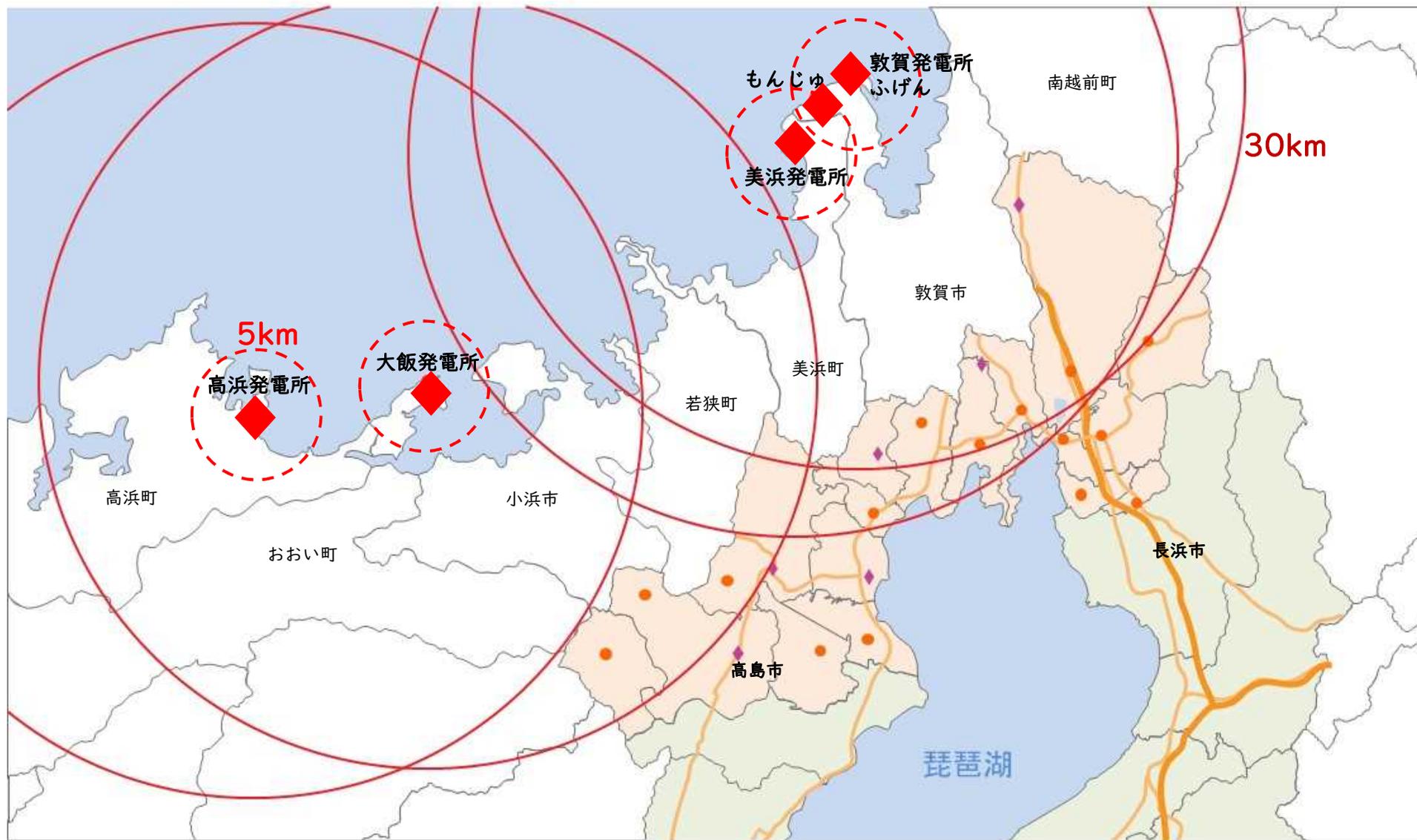


原子力発電所で
事故が発生！！

原子力災害が発生すると



原子力災害対策を重点的に実施すべき地域



PAZ



UPZ

原子力災害が起こったら
どうしたらいいの？



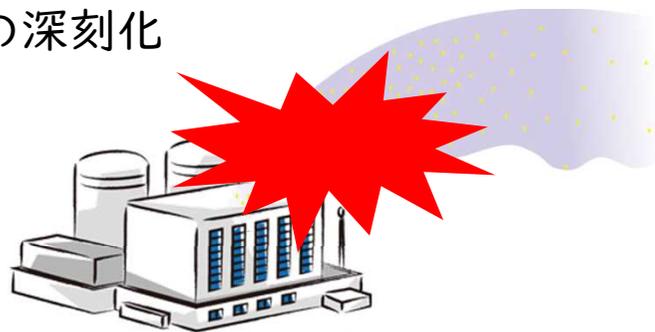
まず、放射性プルームからの内部被ばく
外部被ばくを防ぐことが重要です！



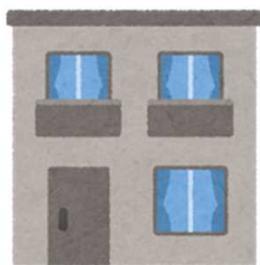
屋内退避

原子力発電所の状況

事態の深刻化



事態の深刻化



内部被ばく75%低減
(木造建物の場合)



屋内退避の準備



屋内退避

屋内退避を継続

屋内退避時の注意点



自宅等の建物の中に速やかに入ってください。

1

体についているかもしれない放射性物質を洗い流し、他のものにつかないようにする

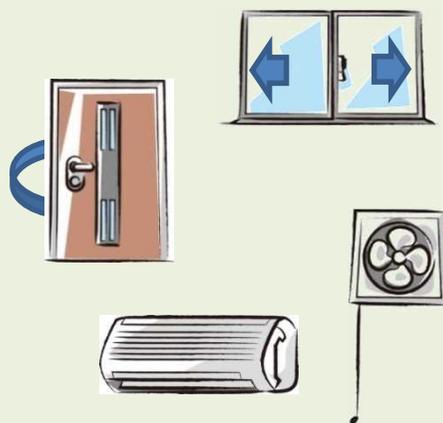
- ・外から帰ってきたら、手や顔を洗う
- ・外で着ていた衣服をビニール袋などに入れる



2

放射性物質を含む空気が屋内に入らないようにする

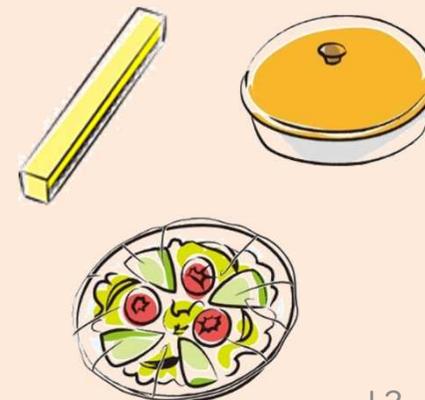
- ・扉や窓を閉める
- ・エアコンや換気扇の使用を控える



3

家の中の食べ物に放射性物質がつかないようにする

- ・食品は容器に入れたり、ラップをする



避難に伴う犠牲者

福島第一原子力発電所の事故では・・・

- ・国や県の避難指示が適切でなく、病院などでは重篤患者も含めて緊急避難が実施され、結果的に平成23年3月末までに少なくとも60人（国会事故調）、4月末までに150人を超える犠牲者を出した（福島県）と伝えられている。
- ・震災により、避難中の負傷の悪化等により亡くなられた「震災関連死」の死者数は、福島県では事故から5年で約2000人以上に達している（復興庁）。



教訓

準備が不十分な避難は、多くの犠牲者を出すなどの極めて深刻な結果につながる

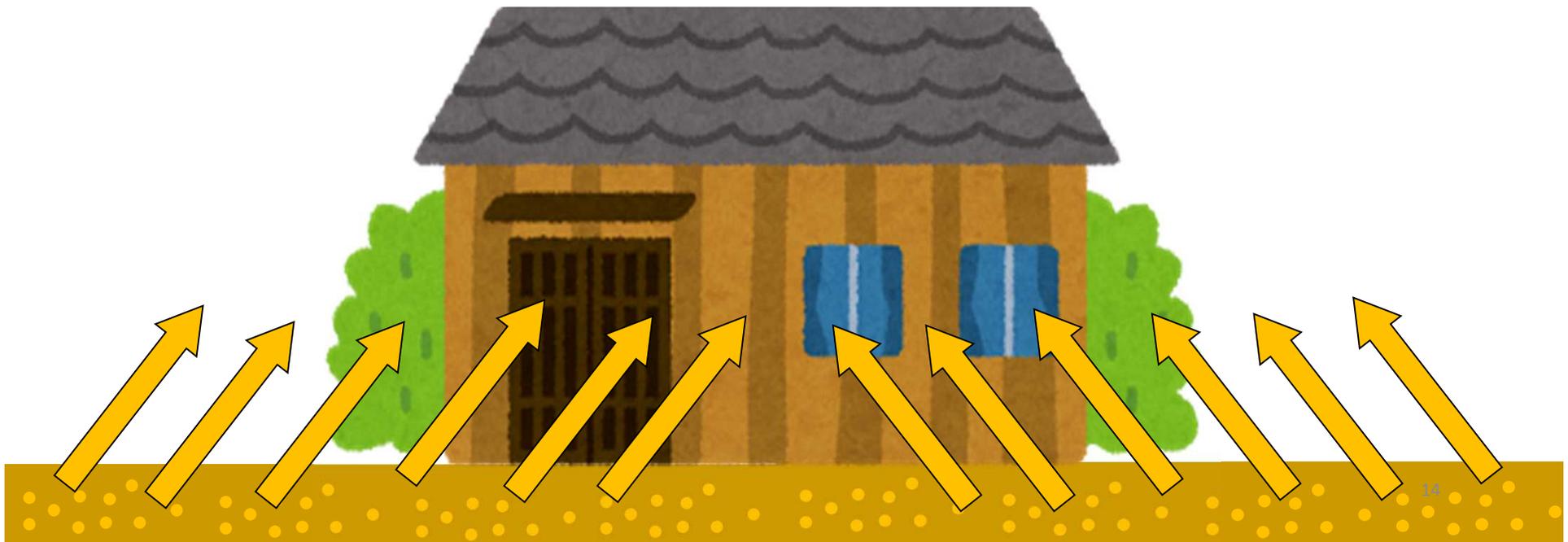
一時移転・避難

20 $\mu\text{Sv/h}$ 以上

1週間以内に
一時移転

500 $\mu\text{Sv/h}$ 以上

数時間以内に
避難



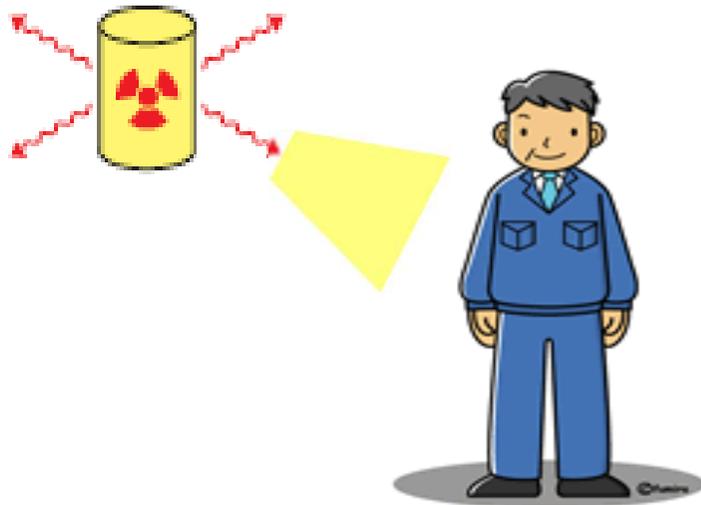
避難してくる方々に
放射性物質はついていません！



被ばくと汚染の違い

被ばく

放射線を浴びる



- ・ **他の人にうつることはない**
- ・ 浴びた量によっては処置が必要

汚染

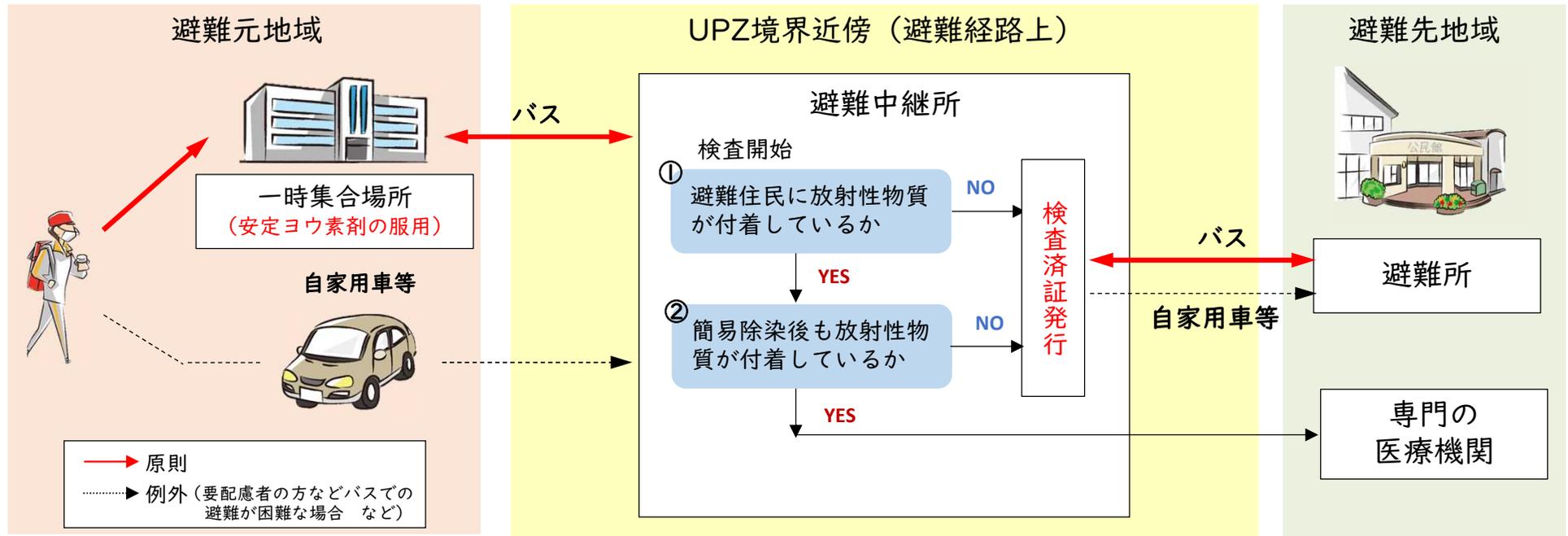
放射性物質が付着する



- ・ 放射性物質が他の人にうつる可能性がある
- ・ 汚染した部位から放射線を浴びる

放射性物質は、ふき取ることができる
除染

一時移転・避難の指示後の流れ



避難住民全員にスクリーニング検査を実施

放射性物質がついていないことを確認後、避難
=汚染していない

避難先

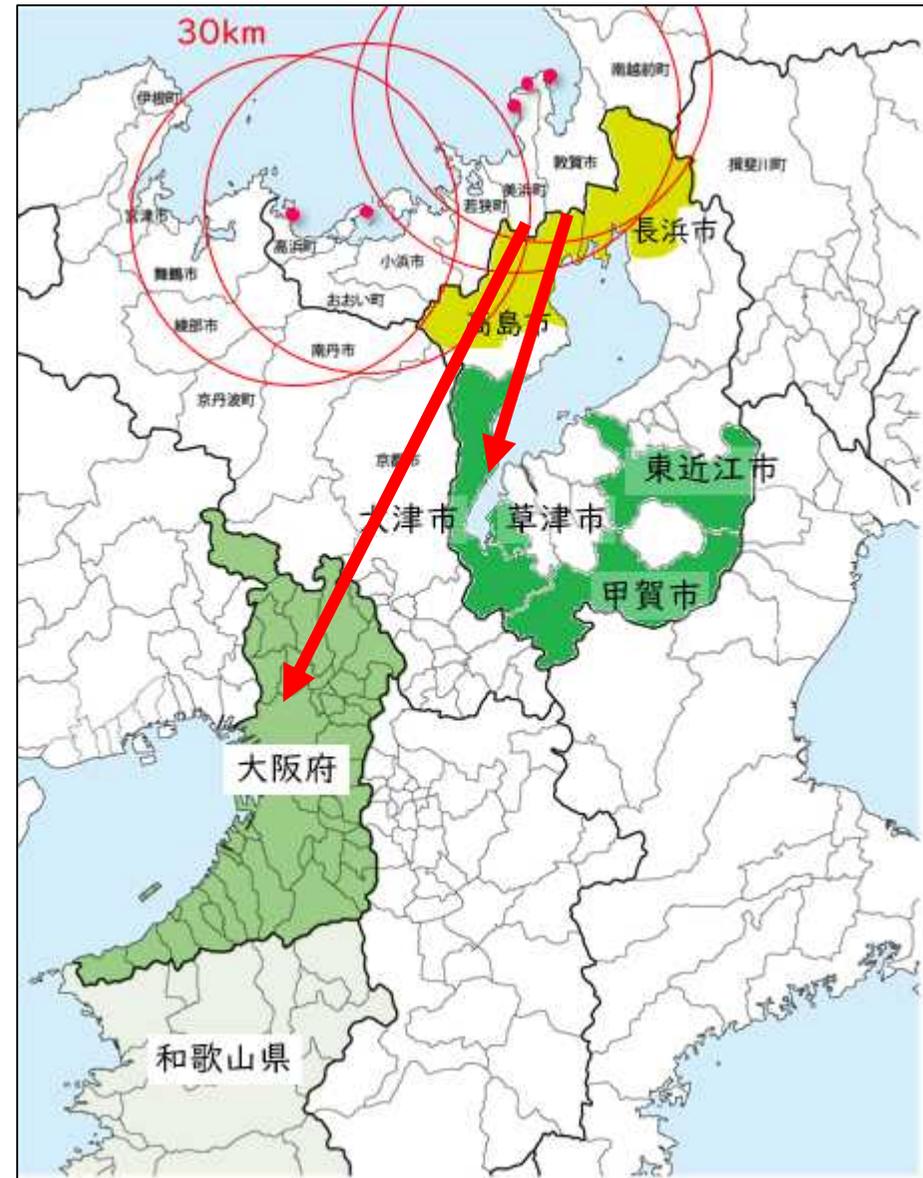
① 市内避難
(長浜市、高島市)



② 県内避難
大津市、草津市、甲賀市、
東近江市、その他県内市町



③ 県外避難
大阪府各市



放射線を正しく理解し、
避難してきた方々の気持ちに
配慮しましょう！



一時移転・避難する時に

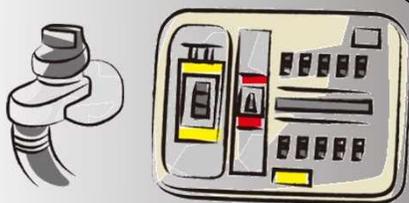
砂ぼこりなどに含まれる放射性物質を吸ってしまう可能性がある。

肌の露出が多いため、
肌に放射性物質が付いてしまう可能性がある。



一時移転・避難時の注意点

身支度を整え、地元の市町の指示に従って落ちついて行動してください。



ガスの元栓を締め、
電気はブレーカー
を切る

戸締まり
をする



避難時の服装

マスクや帽子、
上着を着用する

長ズボン

靴下

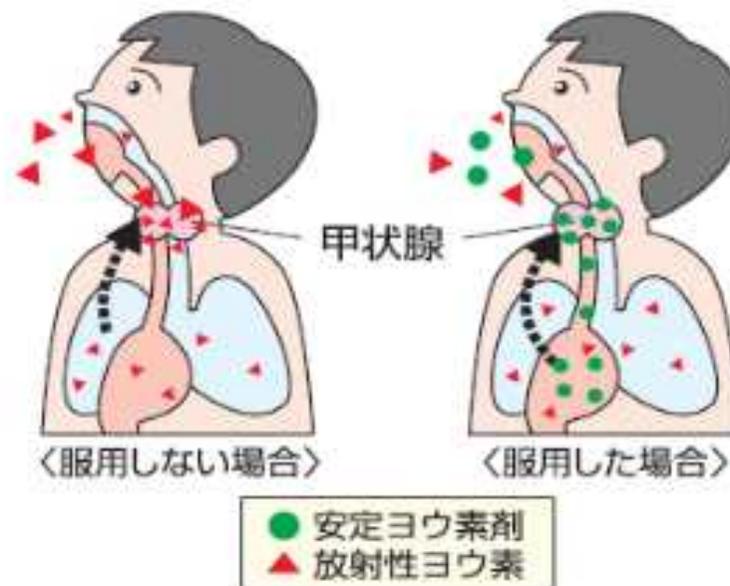


フード付きの
ビニールカッパ

マスク

手袋

安定ヨウ素剤の役割



★安定ヨウ素剤の効果★

甲状腺がんなどを発生させるおそれがある「放射性ヨウ素」が、甲状腺に集まることを防ぐ

全ての放射性物質に
効果があるわけではない

★安定ヨウ素剤の服用★

避難時に国の指示が出たとき

指定された一時集合場所で

医療機関の指導に従って
指定された用量を服用

滋賀県では原子力災害を想定
した訓練を実施しています！



令和6年度滋賀県原子力防災訓練

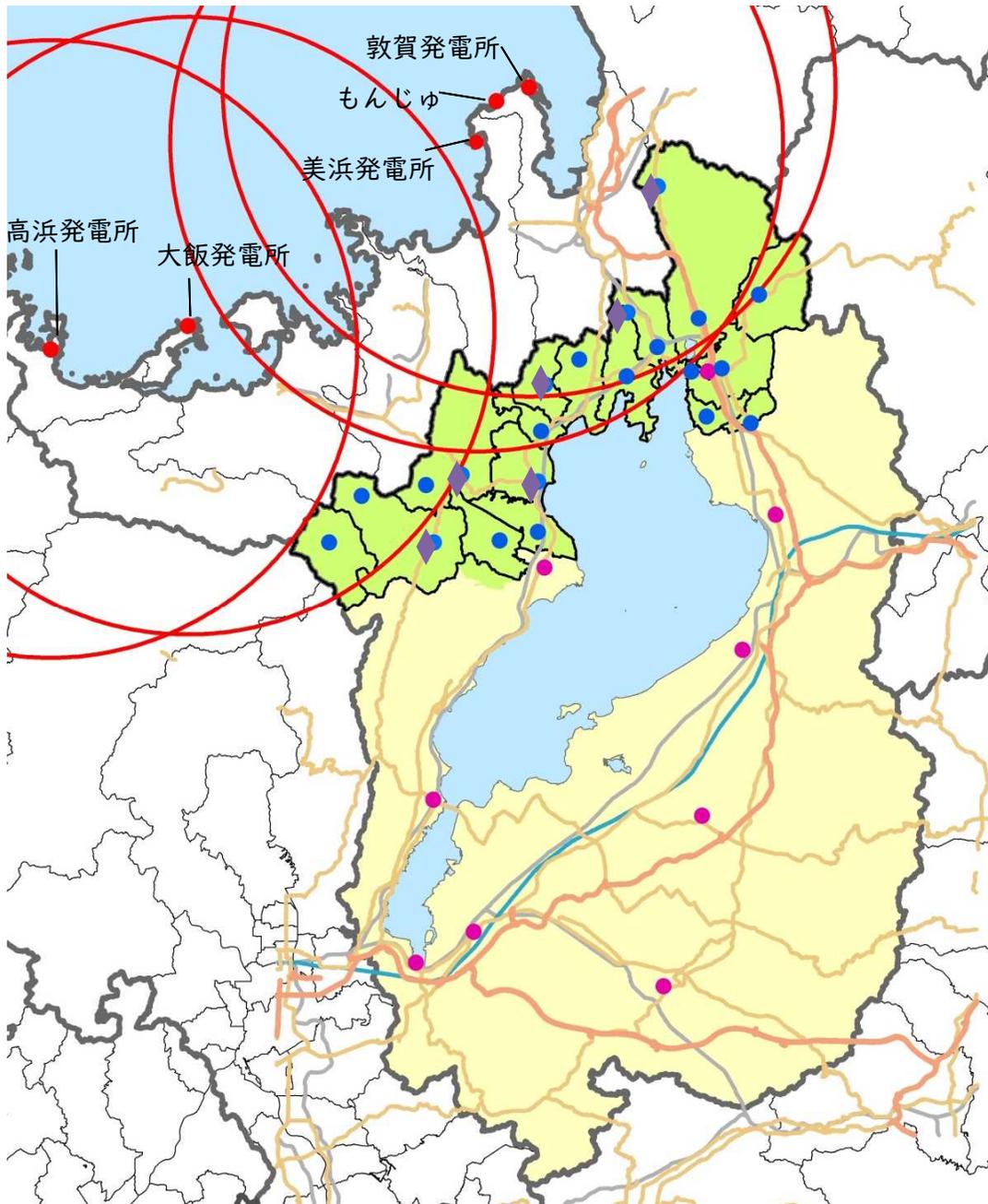
- 日時：令和6年11月16日（土）
- 会場：高島市内
- 主催：滋賀県、高島市
- 主な訓練内容
 - ・ 一時集合場所の設置・運営
 - ・ 安定ヨウ素剤の配布・服用の説明
 - ・ バスによる住民避難
 - ・ 避難中継所の設置・運営
 - ・ 避難中継所におけるスクリーニング
および除染



情報は どうやって収集
するの？



放射線測定場所



固定観測局

- ・ 6 基
- ・ 24 時間観測
- ・ データ放送・県HPで測定結果確認可



電子式線量計

- ・ 15 基
- ・ 24 時間観測
- ・ 緊急時、県HPで測定結果確認可



水準用モニタリングポスト

- ・ 9 基
- ・ 24 時間観測
- ・ 県HPで測定結果確認可



追加のモニタリングが必要な場合は、可搬型モニタリングポスト、モニタリング車、サーベイメータ等により測定。



可搬型
モニタリングポスト



モニタリング車

放射線量率の公表

滋賀県環境放射線モニタリングシステム

2016年04月06日 10時07分現在 [更新](#)

空間放射線量率測定機器選択

- 固定式モニタリングポスト
 - 滋賀県測定
 - 原子力規制委員会測定
- 可搬型モニタリングポスト
 - 滋賀県測定
 - 原子力規制委員会測定
- 移動モニタリング
 - モニタリング車
 - 携帯型放射線測定装置
- サーベイメータ

自身の回りの放射線

メンテナンス情報

リンク

- 福井県環境放射線測定結果
- 京都府環境放射線測定結果
- 滋賀県公式ホームページ
- 滋賀県の原子力災害対策

問い合わせ先
〒520-0014 滋賀県大津市京町4-1-1
滋賀県防災危機管理局原子力防災室
電話：077-528-3445

空間放射線量率測定結果 (μSv/h)

地点名	測定値	測定日時
1 長浜市余呉町中河内	0.032	2016/04/06
2 長浜市西浅井町山門...	0.067	2016/04/06
3 高島市マキノ町牧野...	0.052	2016/04/06
4 高島市今津町弘川 (...)	0.037	2016/04/06
5 高島市今津町保坂 (...)	0.037	2016/04/06
6 高島市朽木市場 (高...	0.034	2016/04/06
7 長浜市木之本町黒田...	0.052	2016/04/06
8 長浜市平方町 (長浜...	0.040	2016/04/06
9 彦根市和田町 (彦根...	0.047	2016/04/06
10 東近江市八日市緑町...	0.045	2016/04/06
11 甲賀市水口町水口 (...)	0.072	2016/04/06
12 草津市草津 (草津保...	0.066	2016/04/06
13 大津市御殿浜 (衛生...		
14 大津市真野 (大津市...		
15 高島市安曇川町青柳...		



ホームページ



びわ湖放送の
データ放送



2013年12月25日 20時40分 観測

測定局名	単位:μSv(1時間当たり)		感雨
	測定値	10~12月平均値	
1 余呉局	0.0214	(0.0332)	
2 西浅井局	0.0674	(0.0708)	
3 マキノ局	0.0516	(0.0525)	☔
4 今津東局	0.0379	(0.0390)	☔
5 今津西局	0.0379	(0.0391)	
6 朽木局	0.0360	(0.0359)	

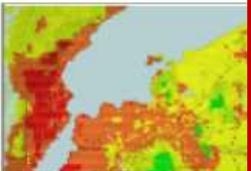
[青](#) BBCトップへ [赤](#) 表の見方について

滋賀県環境放射線測定結果



滋賀県防災情報マップ

おすすめ防災マップから選択

 <p>水害・土砂災害リスクマップ 土砂災害危険箇所、地先の安全度マップ(最大浸水深)の表示など大雨災害についての防災情報</p>	 <p>水害リスクマップ 地先の安全度マップ(最大浸水深)、洪水浸水想定区域等の表示など大雨災害についての防災情報</p>	 <p>土砂災害リスクマップ 土砂災害危険箇所、雪崩危険箇所、土砂災害警戒区域等の表示など土砂災害についての防災情報</p>	 <p>地震リスクマップ 地震被害想定における全地震の最大震度など地震災害についての防災情報(平成26年度滋賀県地震被害想定結果)</p>	 <p>原子力災害対策を重点的に実施すべき地域(UPZ) 原子力災害に関する防災情報</p>
---	---	---	---	--

任意のマップを選んで表示

防災情報マップでは水害、土砂災害、地震など、身の周りにある様々な自然災害のリスクを確認できます。防災情報マップを活用して、いざという時にどのように行動するべきか考え、万が一の災害に備えましょう。60種類以上の防災マップから任意のマップを選んで表示できます。

使い方から選択

<p>2画面で比べて見る</p> 	<p>2つのハザードマップを比べてみよう</p>	<p>災害リスクを抽出してみる</p> 	<p>お住まいの地域の災害リスクを確認しよう</p>	<p>ダウンロード</p> 	<p>GISデータをダウンロードできます。</p>
--	--------------------------	---	----------------------------	---	---------------------------

滋賀県防災情報マップから

お住まいの地域が原子力災害対策を重点的に実施すべき地域（UPZ）が調べることができます。

長浜市・高島市にお住まいの方はこちらも参考にしてください。

- ◆ 長浜市:原子力災害に係る広域避難計画 (<https://www.city.nagahama.lg.jp/0000010285.html>)
- ◆ 高島市:防災ハザードマップ (<https://www.city.takashima.lg.jp/soshiki/seisakubu/kikikanrikyokubosaika/5/1/1/2266.html>)

まとめ 原子力災害が発生したら



1

正しい情報を入手する

2

屋内退避や避難の対象地域の方
**部屋に外気を
取り込まない**

UPZ外の方

**避難者が来た時の
役割を確認する**

3

避難が必要となった地域の方
**肌を露出しない服装
で移動する**

避難が必要ではない地域の方
**避難者を受け入れる
準備を始める**

まとめ 平時にやっておくこと



1

もしもの時、安心して行動するために
放射線について正しく理解する

2

UPZ内にお住まいの方も、そうでない方も
情報収集の手段を確認する

3

UPZ内の方
**避難までの流れを
確認する**

UPZ外の方
**避難者が来た時の
役割を確認する**

おわり

